

〔2月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

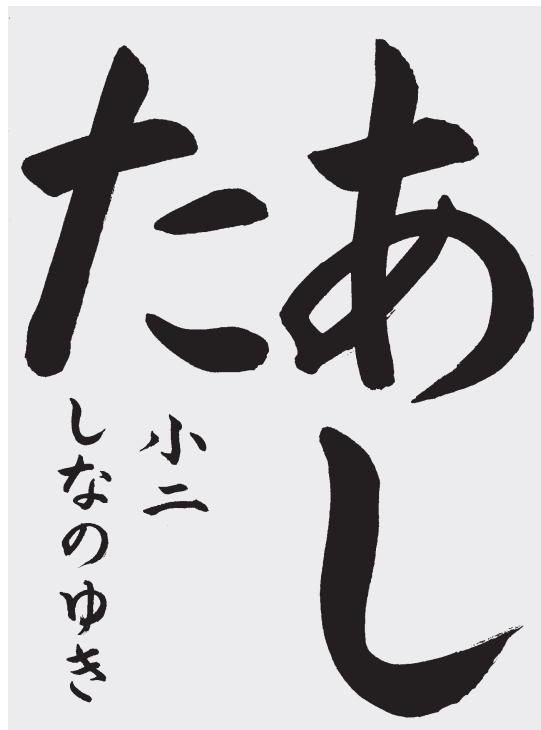


工藤永翠先生

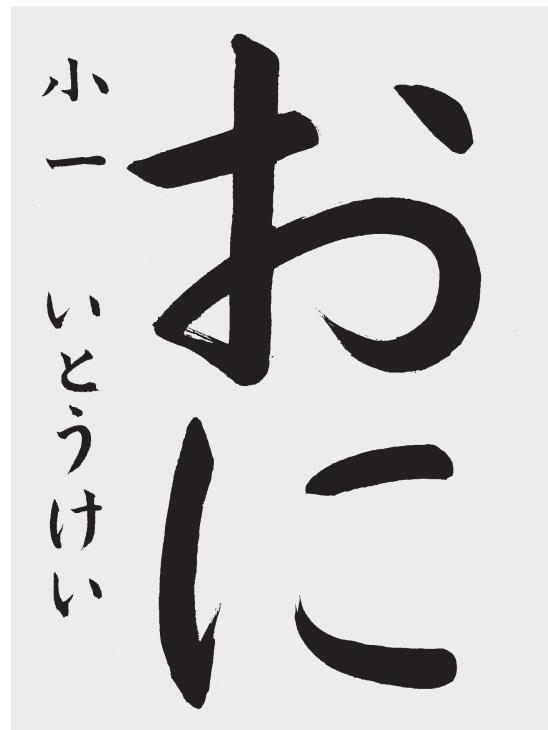
幼・小学1年参考手本



大隅晃弘先生



一谷春窓先生



白石和楓先生

〔2月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

小四
坂尾陽子

切り手

三浦 鄭街 先生

小学3年参考手本

小三
知谷夏心

ち金づ

尾形澄神先生

小四
田中元り

る考え

廣瀬舟雲先生

小三
三浦洋子

土星

川村美泉先生

〔2月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

小六 木内洋平

宣言

板垣洞仙先生

小学5年参考手本

ヨク
シル

小竹石雲先生

下氷点

小六
井上花子

辻元大雲先生

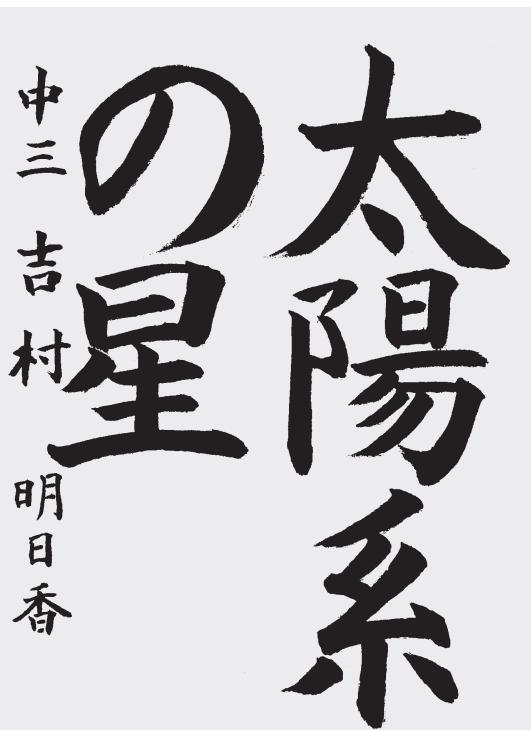
最取初

小五 伊藤芽衣

大町青蓮先生

〔2月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

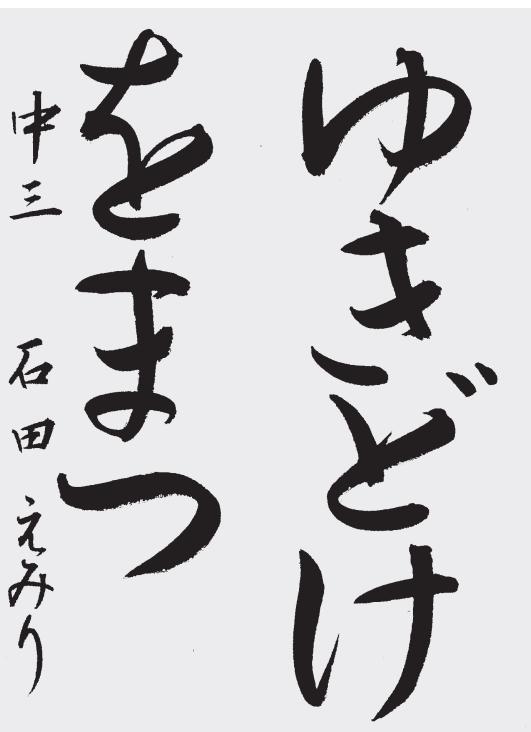
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



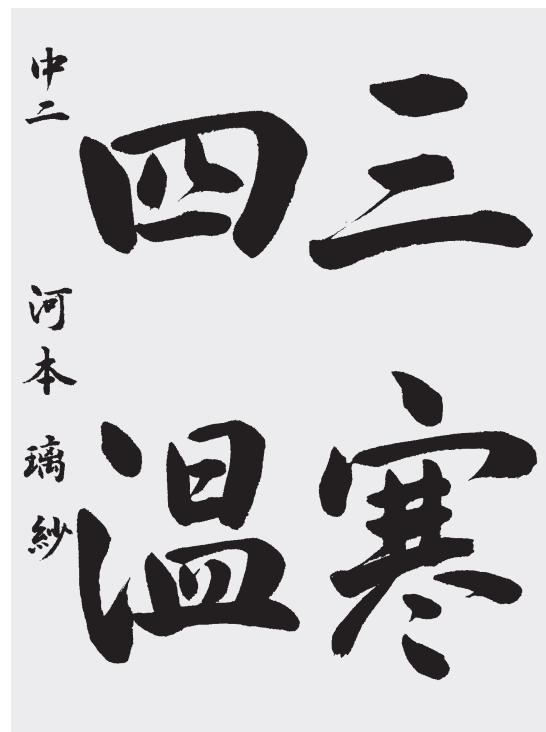
恒 次 鶴 城 先 生



前 田 龍 雲 先 生



下 谷 洋 子 先 生



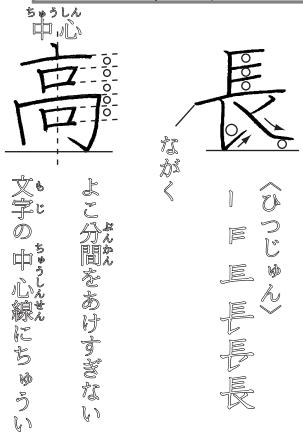
名 越 蒼 竹 先 生

〔2月9日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

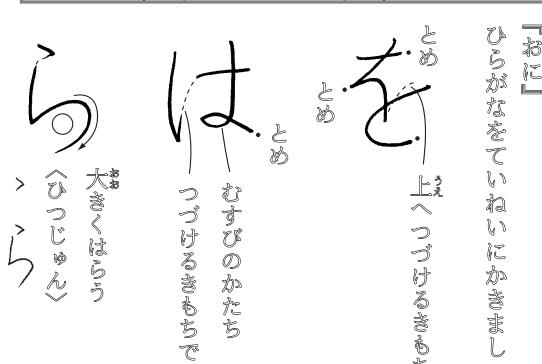
小学2年

幼・小学1年

支部名	う		は	
段・級	、		か	つ
学年	長さ	、	て	し
二	さ	、	しらべ	ら
名前	高さ	。	よ	べ
石川友里	さ			



支部名	ら		い	
だん・きゅう	ま		ま	し
がくねん	し		し	た
一	た		た	。
なまえ	かない	はやと	か	な
	か	な	い	は



「こひごく」
「壁」 「壁」をただしくとのえましょう。

は
とめ
むすびのかたち
つづけるきもちで

を
とめ
上へつづけるきもちで

「お」
ひらがなをいねいかがましょう。

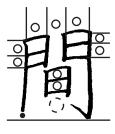
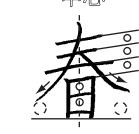
〔2月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支部名	る	土	力	さん	交
段・級	と	の	工	ん	番
学年	地	中	ル	に	で
四	上	に	は	道	、
名前	に	い	、	を	お
小野寺夢	出	て	冬	た	ま
	来	、	の	ず	わ
	ま	春	間	ね	り
	す	に	は	た	

支部名	と	人	か	ま	交
段・級	地	見	見	わ	番
学年	上	に	に	り	で
三	に	こ	こ	ま	、
名前	出	た	た	わ	お
	来	づ	づ	り	ま
	ま	ね	ね	た	わ
	す	た	た	た	



『カエル』

漢字の外形を見て、正しく整えて書めよう。

上に出た部分を戻へ
たてと横の分間を整えて
たてと横の分間を整えて
（筆順）
一 フ フ フ フ フ フ

五画田の右がふただー | 一画田がふたべー。
※左右のつなぎの最もやさしいところへ。



ちゅうしん
中心

ちゅうしん
中心

左右の「ぱり」と「だー」の方同と
最もやさしいところへ。
「田」の中じゅうしきと。
かるへじゆく

二画田の終筆の真上で止める

左右の「ぱり」と「だー」の方同と
最もやさしいところへ。
「田」の中じゅうしきと。
かるへじゆく

交わる位置にちゅうしん
かるへじゆく

「ねまわづひこ」
「番」の字形をといのえに書めよう。

〔2月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名	見学で国会議事堂へ行 く予定です。				
段・級	来週、学校の社会科				
学年	六				
名前	松本剛史				

支部名	気候や生活に深く結び ついた言葉です。				
段・級	方言は、その土地の				
学年	五				
名前	田原つくし				

第一回
中心
堂
科
室
「マ」は小さく
「ア」ではない「オ」は×

「社説記事」
筆順にしがたって、正しく書いて間違はしませう。
「斗」は×
点の位置と方向に注意 「斗」は×
「王」は小さく
（筆順）
手 手 手 手 楽葉
一 ハ ピ ピ ピ 楽葉

葉
深
候
葉
（筆順）
四画田が一筆葉
ノ（おんぢや）の形に注意
はらいを下げない
とめる
（筆順）
イイイナハタ候
候
「方言」
組み立て方に注意して字形を整えましょう。
おれ

〔2月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

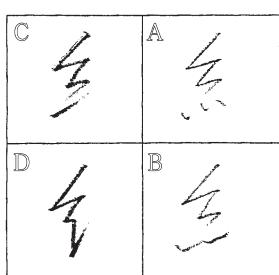
中 学 生 (楷 書)

支部名	
段・級	
学 年	
中 二	
名 前	
阿 信 太 郎	

二十一世紀の今日において国際的な会議では、英語が重要な役割を果たす場合が多い。

支部名	
段・級	
学 年	
中 三	
名 前	
仲 村 幸 枝	

国際的な会議では、英語が重要な役割を果たす場合が多い。



・行書のワンポイントアドバイス
糸へんの行書の変化を

$A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow D$ の順に書いてみました。
いろいろな「糸へん」の形を覚えてください。

中心
多
要
下の「タ」を大きく
下の「田」はへん平にして小さく
「西」にしない
〈筆順〉
『西』『要』
「西」はへん平にして小さく
「西」にしない
紀
許容 糸はね 糸 方向筆順
丸みをもたせる

「国際的な会議」
漢字を整えて、字配り良く書くましょう。
(漢字はひらながより少し大きくなれ)
（漢字はひらながより少し大きくなれ）

これからの作品締切日と課題

H29・3月号・4月号までの作品締切日と毛筆課題

小 5

式典や会議など多くの人の前で話すときは、共通語を使います。

幼・小1

しばらくしてはながさいた。

小 6

討論会で、政治家が税金の基本的な問題について説明した。

中学生

故郷の景観を、一途なまでに愛し残そうとする人々の努力が世界遺産登録への道につながった。

3月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日
最善を しぶらくしては ながさいた。	卒業式	公式戦	信念	科学	テレビ	もけい	み
やさしい	万里長城	世界地図	花だより	緑茶	白くま	リズム	むれ
満開の桜	希望	起立	木材	左右	王	すな	し
ひかりの どけき	文化遺産	ユネスコ	有利	千歩	二十	ふで	くつ

小 2

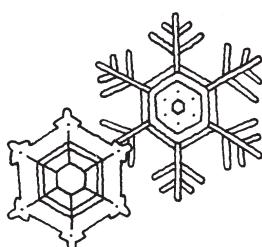
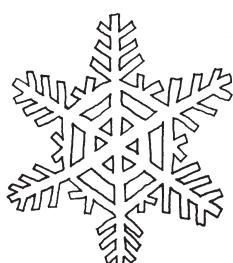
公園の池に大きなボートがありました。

小 3

雪どけ水が谷川に流れ出しました。

小 4

工場や博物館などを見学すると、いろいろなことが分かります。



今月のホープ



中三 矢永彩乃（五月会）

筆使いに勢いがあり動きが大きく伸び伸びしている。細くて力強い線質で余白が明るく爽快で風を感じる作品。

支部名 詢扇	は、 は、 は、 は、	今度の新型ロケット
(段)級 三	通 信 衛 星	をのせて
学年 六	をのせ	ト
氏名 松丸うめ	と聞 く。	

小六 松丸うめ（詢扇会）

一点一画丁寧な運筆で、字形美しく安定感抜群。大らかで穏やかな線質、温かさが伝わる作品です。名前も立派。



小五 鈴木采紗（月華支部）

骨格がしっかりして、力強さあり、しかも安定している。墨量多く、温かさも感じられる見事な作品。

支部名 白菊	質が、 病気にきく薬の	温泉にふくまれる物
(段)級	役目をしてい	ます。
学年		
氏名 宮澤玲華		

小四 宮澤玲華（白菊支部）

個々の字形のとらえ方がしっかりとされている。行の中心もそろい充実感を生む作に。

筆順を学ぼう



3年	金	キン コン かね (かな)	ノ 入 今 今 金
4年	切	セツ サイ き・る き・れる	一 七 刂 切
	考	コウ かんが・える	土 ナ ニ 考
5年	最	サイ もっと・も	曰 旦 早 最 最 最
	初	ショ はじ・め はつ うい	、 ネ ネ ネ ネ 初 初
	宣	セン	宀 宀 宣 宣
6年	氷	ヒョウ こおり ひ	凵 冂 冂 氷
	点	テン	丨 ト 占 占 点
	觀	カン	ニ ケ ナ ナ 雉 觀
中学	察	サツ	宀 宀 宀 宀 察 察
	寒	カン さむ・い	宀 宀 宁 寒 寒
	系	ケイ	一 フ 玄 幺 系

行書を学ぼう (304)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



ひらがなの字源 (304)

* 源字については、異字体から変遷したものに *印をして()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

つ	ま	を	け	ど	き	ゆ	源字	字形
川	末	遠	計	止	幾	由	ゆ	ゆ

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

漢字に親しもう

(83)



今月は中学生の毛筆課題「二寒四温」から「寒」をとりあげます。

寒

おん
くん
カノ
さむ・い

部首
画数
「(うかんむり) の部
ひじりん
かくすう
12画

なりたち
筆順
一 パ サ 室 寒 寒



寒

・もとの字は「**室**」と「**宀**」と「**宀**」(すいからなる。「宀」(やね)の下に工(れんがや石)をつんで「**宀**」(両手)であなをふさいで、「宀」(こおり)のつめたさをふせぐようすを表す字。

- 意味
①さむい。つめたい。
- ②とぼしい。まずしい。
- ③心細くなる。ぞっとする。

(小学館 例解学習漢字字典から)

寒の季節に入ります。(小寒の一月五日から立春の二月三日まで)一年じゅうでもっともさむい時期になります。課題の二寒四温は冬に寒い日が三日ぐらい続くと、そのあと四日間ぐらい暖かい日が続くということ寒暖が繰り返される現象をいいます。

○新年を迎える前の「一年の学生版のお手本など」の検討に入り、より良い競書誌をを目指して気持ちは新たにしています。

今回、硬筆の作品を審査していく際に取り扱ってくださる「**点書**」(てんしょ)なので、参考にしてください。ひとつは提出の用紙をきれいに取り扱ってください。

い。消しゴムのけし残しがあったりすると審査する時たりよどがかりします。「いつまでも字よりもひらがなを少し小さく書いてください。マス田」(いよいに書いてあると元氣があつていいのですが氣をつけて書いてみてください)。

○「**印**」(いん)は書初め「**展**」をはじめとして書道の「**展**」(てん)がいろいろなところで開催されてます。同年代の人や大人の人の作品を見ることがあります。同じようなのを書いてみたいとか、おもしろいとか刺激になることが多いです。いろいろな展覽会を見にいきませんか?

(筆者)